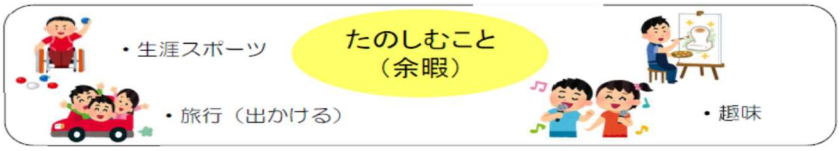
高等部の進路学習

前回のこのコーナーでは【はたらくこと・くらすこと・たのしむこと】についてお伝えしました。今回はその中でも「たのしむこと」について、卒業生との会話の中で印象的な内容があったのでお伝えします。



先日、ある卒業生と話をする機会がありました。その中で「趣味や休日の過ごし方」について尋ねたところ、こんな答えが返ってきました。

> 休みの日は同級生と LINE で連絡をしたりしています。
> その話の中で「みんなで集まって遊びたい」という話題が出て盛り上がるのですが、「よくよく考えると自分たちだけでは行けないね。」という話になります。
> 「〇〇**でみんなで遊びたいね**」
> →「〇〇**までだったらバスで行けるみたいだよ。**」
> →「**あ…でも私たち、自分だけじゃバスに乗れないね。**」
> …みたいな感じになって実現するのが難しいです。行き方や方法はわかっても自分だけでできないことが多いと気付きました。もっと自分たちだけでいろいろな所に行けたり、バスや電車に乗れたりできるようにしておけば良かったです。

このやり取りを聞いて、在学時から将来の「生活」を意識して、様々な経験をすることや、経験を通してできることを増やしておくことの重要性を感じました。チャレンジには不安や心配もつきものですが、一歩踏み出していくことも大切だと思います。また同時に、この話をしてくれた卒業生がこれから自分の希望を叶えていくためには、保護者やヘルパーなど周囲の協力も得ながら少しずつチャレンジをしていくことが重要だとも感じました。そのためには自分が出来るようになりたいことを整理して、家族や関係機関に伝えていくことがはじめの一歩になるのではないかと思います。

進路先や福祉事業所の情報を知りたいけど・・・

「事業所のことがよく分からない。」「事業所のことを知りたい。」などというお話を保護者の方々がされていますので、少しでもお役に立てる情報をお伝えします。福祉事業所の情報収集には、いくつか方法があります。

① 静岡市福祉事業所一覧表（５月にコクーにて一斉送信しました。）※静岡市以外の事業所も各市町のホームページで確認できます。
② ホームページ（各事業所のホームページを閲覧する。）
③ 校内の進路コーナー（１F 昇降口と２F スロープ付近に事業所の情報等を掲示しています。）
④ 事業所見学（実際に見学する）

その他には、相談支援事業所の相談員さんや学校の担任に聞いてみてください。担任から進路指導課に確認して情報をお伝えします。以上が情報収集方法の例ですが、「話を聞くのと、実際に見たのはやっぱり違う。」と話される保護者の方々がいました。気になる事業所は見学することをおすすめします。※見学を希望される場合は、担任までお知らせください。